

アートは人と地域に効く？

art venture ehime fes 2025への挑戦

著しい人口減少や高齢化などにより、社会の担い手は減少し、地域の文化の確実な継承もまた危機に瀕しています。そうした厳しい現実のなかで、新たな社会のあり方を模索する手段として、アートイベントやアートプロジェクトの試みが全国各地で進行しています。アート作品を生み出す想像力は、時にその土地や風土に根ざした文化に内在する、多様な側面を照らし出します。今回のまちなか大学では、フィールドワーク的なアプローチを交えながら、わたしたちにとって、地域にとっての「アートと文化的処方」について考えます。ローカルな文化とアートの実践は、地域文化にどのような可能性を切り拓くのでしょうか。「art venture ehime fes 2025」(愛媛県×東京藝術大学、開催期間：2025年10月18日(土)～11月3日(月・祝)に携わる3名が、ディスカッションいたします。皆様、ぜひご参加ください。

2025

6/22日

17:00-19:00

参加費
無料

対面 40名
※先着順

WEB同時配信(ZOOM)

場所

愛媛大学E.U. Regional Commons
(ひめテラス/1階・NP地域交流ルーム)

登壇者



二宮 敏

Satoshi Ninomiya

2013年 デザインスタジオ NINO INC. 設立。道後温泉でのアートプロジェクトをキッカケに、国内外で多くのアーティストの企画・制作に携わる。東京藝術大学共創拠点推進機構 地域コーディネータ / art venture ehime fes 2025 コミュニケーションディレクター。



武田 康

Yasushi Takeda

愛媛県観光スポーツ文化局文化局文化振興課・主幹。令和4年度に現所属に配属。国民文化祭の誘致や令和5年1月に包括連携協定を締結した東京藝術大学との連携プロジェクト「art venture ehime」 「art venture ehime fes 2025」を企画立案。



井口 梓

Azusa Iguchi

愛媛大学地域共創研究センター・センター長。アートベンチャーエヒメ・キックオフフォーラム 2024から参画し、アートコミュニケーター「ひめラー」の基礎講座・アクセス実践講座を担当。「art venture ehime fes 2025」ではアート作品を展示予定。

●申し込み／(令和7年6月20日〆切)二次元コード、又は、愛媛大学地域共創研究センターHP (<https://rrcc.cri.ehime-u.ac.jp/>)の「まちなか大学vol.1」の告知ページよりお申込みください。

●問い合わせ／✉ rrcc_cri@stu.ehime-u.ac.jp (地域共創研究センター)
☎ 089-927-8145 (地域協働支援部地域協働課)

申し込み



face
book

